



令和7(2025)年度小山市国際交流協会定期総会

4月21日(月)に令和7年度小山市国際交流協会役員会を、5月12日(月)に令和7年度小山市国際交流協会定期総会を開催しました。

役員会では、令和6年度の事業報告、決算報告、令和7年度の事業計画、予算案、役員の一部変更が議論されました。

定期総会には来賓として、栃木県国際交流協会理事長野原美恵子様、小山市長浅野正富様にご出席いただきました。また定期総会では、下記の議案が承認されました。

議案第1号 令和6年度事業報告・決算報告について

議案第2号 令和7年度事業計画(案)及び予算(案)について

議案第3号 外国人ふれあい子育てサロン事業について

議案第4号 役員の一部変更(案)について

また事業実行委員会の設置について（中止報告）について報告がありました。

会員の皆様には、定期総会の議決結果を郵送又はメールにてお知らせしておりますので、ご確認ください。引き続き当協会では、国際交流や多文化共生の推進のため、小山市とも連携しながら様々な取り組みを行っていきます。会員の皆様も一緒に事業を創り上げていきましょう。



(左から)

- ・栃木県国際交流協会
理事長 野原恵美子様
- ・小山市長 浅野正富様
- ・持田むつ子 会長

来賓の方からは、栃木県、小山市の現状、小山市の外国人の増加、今後の多文化共生への取り組みについて、等のお話がありました。



役員会風景 (令和7年4月21日)



定期総会風景 (令和7年5月12日)

令和7年度小山市国際交流協会ガイダンスについて

令和7年5月12日（月）13時30分から14時30分にかけて、小山市国際交流協会ガイダンス（※）を実施しました。

（※）協会ガイダンスとは

小山市国際交流協会はどのような団体なのか、小山市国際交流協会の各部会でどのような活動を行っているのか、会員をはじめとして、一般の方に向けて説明するイベントです。当日は、持田会長から協会の歴史、活動概要等についての全体説明を行った後、参加者は日本語教育部会、広報部会、翻訳・通訳部会、多文化共生部会それぞれ興味があるブースに分かれ、各部会の代表者から各部会活動の説明を受けました。

小山市国際交流協会では、部会メンバーを随時募集しています。

会員の皆様におかれましては、興味がある部会がございましたら、お気軽に国際交流協会事務局までご連絡ください。



協会の歴史、活動概要等、全体説明



各部会に分かれ、代表者から説明を受ける



部会長・副部会長の紹介

5月12日に開催された定期総会にて令和7年度の部会の体制が承認されました。

部会	部会長	副部会長
日本語教育部会	石田 美鈴	持田 むつ子
広報部会	大平 拓史	井上 敏男
翻訳・通訳部会	高梨 秀佳	安藤 良子
多文化共生部会	松本 知恵子（新任）	伊藤 忠（新任）

各部会長・副部会長のコメントを紹介します。

- ・本年度もよろしくお願ひいたします。日本語教室では日本語支援ボランティアを募集しています。ご興味のある方、見学にいらっしゃいませんか。お申し込みは事務局まで。お待ちしております。（石田）
- ・外国から小山市に移住してきた人たちが言葉の壁でつらい思いをしないよう日本語を教えるお手伝いをしています。ひらがな・カタカナ・漢字そして会話を覚えるのは大変だと思いますが皆さん頑張っています。一緒に教えてみませんか。（持田）
- ・今期も広報部会長を務めさせていただきます。協会のことをみなさん知っていただけるように、今期は、イベントへのブース出展を2回計画しています。ご協力よろしくお願ひします。（大平）
- ・本年度は会報の発行が4回となります。（昨年は3回）頑張ります。（井上）
- ・小山市は外国人の割合が急増し、現在は5%に達し、今後更に増えるであろう。まさに多文化共生社会になりつつある。協会は時代の変化に対応した活動が求められている。（高梨）
- ・「小山市に暮らしながら、地球人～世界中の方々とお付き合いしましょう」（安藤）
- ・多文化共生部会では、一年を通じ料理教室、バス研修旅行等様々な交流の機会を企画しております。参加してみようかな、参加よかったですと思っていただけるよう、努めて参ります。（松本）
- ・多文化共生部会に参加して、イベント、料理教室、バスツアー等の企画立案や準備を私たちと一緒にしませんか？（伊藤）

海外へのドアを開こう～英語に関わる仕事について～



講話中の伊藤氏

伊藤氏講話の内容

世界中のいろいろな国で英語が話されています。英語を勉強すれば世界中の人とつながることが出来ます。海外とのコミュニケーションで大切なことは、日本の文化をまず丁寧に学ぶことと相手の国の文化も敬意をもって学ぶことです。それによってお互いの信頼感が生まれます。外国語を学んで二つの文化の架け橋となれるることは素晴らしい事です。

アメリカでの生活での事ですが当時3歳の娘を口サンゼルスの保育園に預けました。最初は周りのアメリカ人の子供たちにおもちゃを取られて時々泣いていましたが、ある日突然「私のおもちゃに触らないで」と英語で言うようになりました。そこから一挙に英語を覚えて保育園で友達も出来て元気に遊ぶようになりました。子供の語学の吸収力の速さに驚いたものです。口サンゼルスとニューヨークには3時間の時差があります。口サンゼルスの一部のビジネスマンは3時間早い時差のニューヨークの会社と仕事をするために、早朝5時頃から出勤をします。そこで口サンゼルスのフリーウェイは早朝4時頃から混雑し始めます。やはりニューヨークが経済の中心だと実感します。

ヨーロッパのビジネスマンはたいてい英語を上手に話します。学生時代に長い夏休みを利用してバックパッカーでヨーロッパの国々を旅するそうです。その旅で共通語である英語を自然に学ぶ人が多いそうです。それはヨーロッパの文化でもあります。

小山市には約8000人の外国人の方があり、国際交流協会はその方々との交流を目的に活動をしています。ぜひ皆さんも外国人の方々との交流をしてみませんか？

これから職業選択をする皆さんには是非外国語を使った仕事について、興味を持ち、海外の風景を見てもらいたいと思います。

生徒の感想

「英語を使う仕事についてとても楽しく聞くことが出来ました」「お互いの文化を理解してコミュニケーションできる人になりたい」「いろいろな国の人たちと関れる仕事がしたい」「文化の違いを乗り越えて仕事をするのはすごいと思いました」「外国人の友達を作りたいと思いました」「将来通訳の仕事をやってみたい」等の感想を頂きました。

3月17日 小山市立第二中学校にて職業人講話が行われました。1学年の生徒を対象に様々な職業の講師がその仕事について話しました。警察関係、消防関係、病院関係等様々な職業の講師の方々が講話をされました。

国際交流協会も依頼を受け、伊藤氏（多文化共生部会 副部会長）が「英語を使う仕事」について本人の海外経験をもとに講話をおこないました。その講話内容を紹介します。



講話中の教室風景

ミャンマー地震救援募金

2025年3月28日、ミャンマー中部にてマグニチュード（M）7.7の地震が発生しました。小山市国際交流協会では4月11日から三日間、小山駅構内「サクラミチ」にて、救援募金活動を行いました。その結果、

- ・4月11日、15,546円
- ・4月12日、10,020円
- ・4月13日、10,133円 合計35,699円の募金を受け取りました。

この募金は日本赤十字社の「2025年ミャンマー地震救援金」に寄付されました。



募金
ありがとうございます

2025年 交流バスツアー開催のお知らせ

国際交流協会では今年も次の通りバスツアーを開催します。

期日	2025年9月13日（土）
行先	足尾銅山 草木ダム 道の駅 富弘美術館 方面 (諸事情により一部変更の可能性あり)
集合場所	小山市役所 第3駐車場
時間	8:30～ 16:00頃 集合 解散
参加費	会員 無料 非会員 500円
持ち物	飲み物、雨具 昼食は各自自由。
定員	先着30名 事前申し込みが必要
申込期限：	9月1日（月）

多文化共生部会

旅行方面への観光地紹介

足尾銅山（栃木県）

400年の歴史があり、日本一と呼ばれた足尾銅山の構内観光が楽しめます。
全長約460メートルの坑道をトロッコ電車で観光します。

草木ダム（群馬県）

ダム展望台から足尾の山々や草木湖の壮大な風景が楽しめる撮影スポットです。

富弘美術館

美しい山々に囲まれた美術館。透明感あふれる水彩をお楽しみください。

皆様のご参加をお待ちしております。

《お申し込み・お問い合わせ》

小山市国際交流協会

TEL 0285-23-1042

e-mail : oyama6iea@tвойама.ne.jp

小山市中央町2-2-21



2024年12月 バスツアー（川越）にて

スラブ民謡舞踏

2025年3月1日、8日、
桑市民交流センター「マ
ルベリー館」にて【スラ
ブ民族舞踏を踊ろ
う！】のイベントが行
われました。その内容
を紹介します。



多文化共生部会

参加者の感想

初めてのスラブ舞踊でしたが、明るい音楽で参加者のみなさんと楽しく踊りました。
(はん このみ さん)
ロシアダンス！こんなにハードだとは思いませんでした。でもとっても楽しかったです。
(いしづか のりこ さん)

今回の多文化共生部会では、美しい3人の講師と可愛らしい踊り子さんを招いて2日間に渡りスラブ民族舞踏に挑戦する、という体験を行いました。スラブ民族舞踏はさまざまな踊りがあります。例えば男女の出会いから、子供が母親のお化粧道具を使ってひと騒動が起きるような、日常の風景が思い出されるようなダンスが多いのが印象的でした。今回の挑戦は初対面の人たちもダンスをしながら仲良くなってしまう、という内容のダンス。講師の方も丁寧に教えてください、参加者のみなさんも初めての振り付けに戸惑いながらも楽しく踊っていました。2回の踊りを通して最後には踊りの内容と同じく、みんな仲良く打ち解けることが出来ました。



交流サロン開催のお知らせ

多文化共生部会

現在、小山市には約75か国の外国人が8600人ほど住んでいます。

小山市民の人口の約5.2%にあたります。

そこで、地域に住む様々な国の方々の交流の場として、このサロンを開催します。

いろいろな言語を知り、会話を樂しみたい方、他国文化にご興味がある方など、気軽に参加いただいて、楽しく交流してみませんか？

他の国の言葉が話せなくても、参加したみなさんがサポートし合いながら、楽しい時間を過ごしましょう。

場所 まちなか交流センター おやま～る

小山市城山町3丁目7-5
城山サクラコモンビル2階

2025年 8月23日（土）10:00～11:30
予約不要です。

参加費 （お茶菓子代）

会員 100円
非会員 200円

今後の予定：

10月25日（土）
2月21日（土）



お問い合わせ先

小山市国際交流協会事務局

電話： 0285-23-1042

ふれあい子育てサロン

令和7年度、第1回目の親子でわくわく体験プログラムであり、また、市民生活安心課と初めてコラボレーションした「交通安全イベント企画」を5月24日（土）に実施しました。今回は、4か国、22名の外国人親子が参加しました。

交通安全指導員さんを講師としてお招きし、わかりやすい講話とクイズを交えながらの動画視聴、交通安全標識を実際に使用しての安全で正しい横断歩道の渡り方などを学びました。

新年度に代わったタイミングで、親子で交通ルールを守る事の大切さや自分の身は自分で守る事の重要さを考える機会を提供できた事は、とても有意義でした。また、2026年度からは自転車の交通ルールが厳格化される等、今後もこのようなイベントを通して、外国籍親子への情報提供に努めてまいります。



参加者の感想

前は右左あまり見てなかったと思う。今日勉強してこれからは右左みて渡ろうと思う。質問に答える時はドキドキしたけど、あたっていてうれしかった。（ひるま たくみ さん）

楽しかったし渡るのをゲームみたいにできた。ペコリはありがとうの気持ちを伝えるためにやっています。（こじま けんぞう さん）

協会の外国語講座がきっかけで発足したサークルが活動しています。お気軽にお問い合わせください。

サークル	曜日・時間	会 場	連絡先	会 費
中国語学習会	月2回 木曜日 13:00~14:30	小山市まちなか交流センター おやま～る 研修室	090-7244-6451 井上	月 3,000円
初級英会話サークルハロー	第1, 3 土曜日 13:30~15:00	小山市まちなか交流センター おやま～る 研修室	0285-25-2621 深町	月 2,000円
フランス語サークル (休止中)	第1, 3水曜日 18:00~19:00	小山市まちなか交流センター おやま～る 研修室	090-6181-8204 田中	月 2,000円
サークル・スペイン語	土・日曜日 10:00~12:00	小山市まちなか交流センター おやま～る 研修室・他	090-8300-8421 合田	無料
イタリア語サークル	第2, 4 火曜日 10:00~11:30	小山市まちなか交流センター おやま～る 研修室	090-6004-8596 望月	月 2,000円
フライデーイングリッシュ	金曜日(不定期) 16:30~	小山市まちなか交流センター おやま～る 研修室	090-3698-3071 秋野	月 2,000円

入会は随時受付中！　スタッフ募集中！（ボランティアでイベントの企画/実施の協力をしてくれる方）

年会費 ●個人会員：2,000円 ●家族会員：3,000円 ●学生及び外国人会員：1,000円
(4/1~3/31) ●登録団体会員：3,000円 ●賛助団体会員：10,000円／1口

Membership fee structure

★Students or foreign national members…1,000 yen / year

★Regular member…2,000 yen / year ★Family membership …3,000 yen / year

小山市国際交流協会

事務所：〒323-0023 小山市中央町2-2-21 小山市総合福祉センター1階

受付時間：9:00~17:00(土日祝日を除く)

電話/FAX：(0285) 23 - 1042

Mail：oyama6iea@tvoyama.ne.jp

協会NEWSがHPでも見

られます。



公式 Facebook



URL:<https://oyamaiea.com>